

CASE

社員のチャレンジと成長を促進する 社内ダブルワークの積極運用

社会の多様化・複雑化に伴い企業を取り巻く環境も変化し、社員には以前にも増して多角的な視野や視点が求められています。NTT西日本は、社員のチャレンジと成長を促進する社内ダブルワークを推進し、企業としての総合力を高め、社会課題のさらなる解決につなげています。



Social Issue

以前にも増して求められる社員の多角的な視野や視点



Solution

社員の自律的な成長を促す
社内ダブルワークを推進

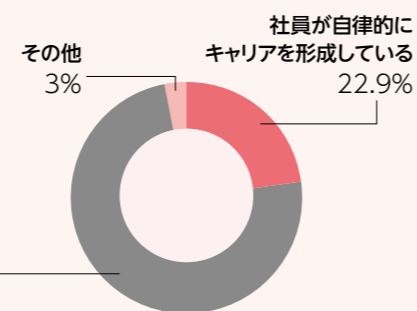


Social Contributions

社会の課題解決と社員の
Well-beingの最大化をめざす

テ クノロジーの進歩や国際化の進展に伴い社会が多様化・複雑化し、目まぐるしく変化する時代においては、企業を取り巻く環境も変化を余儀なくされており、多様なニーズに即した柔軟な事業活動が求められます。そのような中では、社員一人ひとりが自身の能力や考えを活かし、「自律的にチャレンジ」し成長していくことが必要であり社員自らが社会の変化を的確にとらえ、多角的な視野・視点を持ち、新たなノウハウや経験を得たり、人脈を広げることの重要性が高まっています。そのためには、社員がキャリア形成に対する意識を「会社主導による受動的なスタイルから、社員自身による自律的なスタイル」へシフトしていくことが重要です。時代の変化に対応し、イノベーションを創出し、企業の成長を後押しする人材を育成する上でも、社員が自らの意思で様々なチャレンジをできる環境を整備することは、企業が継続して成長し続けるために必要不可欠なものとなっています。

社員のキャリア形成の実態



会社主導で
キャリア形成が行われている
74.1%

企業の経営環境や働き手の意識の変化に対し、「会社主導による受け身のキャリア形成からの変換」は課題の1つとされている

出典：経団連「Society 5.0 時代を切り拓く人材の育成」

VOICE 事務局の声

社員の自律的なキャリア形成の選択肢を広げるとともに、組織全体でその社員の取組みを応援・後押しできるような風土をつくり、会社全体で「チャレンジの輪」を広げていきたいと考えています。

NTT西日本 総務人事部
ESG推進室
ダイバーシティ推進担当
中田 剛史



VOICE 経験者の声

入社してから営業の経験が少なく、視野や業務の幅を広げたいという思いから、現業とは全くジャンルの異なる「昆虫食」という分野でビジネス開発の社内ダブルワークに挑戦しました。

NTTビジネスソリューションズ
大阪ビジネス営業部
井上 滉大



VOICE 経験者の上長の声

通信関係の分野にとらわれず、いろいろなことを知り、複数の案件に携わることによって、スケジュール・マネジメント力がつき、お客さまとの折衝時の引き出しが増えたと思います。業務の幅を広げるために、さまざまなことに挑戦してください。

NTTビジネスソリューションズ
大阪ビジネス営業部
栗本 圭造



NTT西日本がめざすSDGsへの貢献

NTT西日本グループは「ソーシャルICTパイオニア」として、さまざまな社会課題の解決を通じ、SDGsの達成に貢献しつづけます。

8 働きがい
と経済成長

社会課題解決
社員の成長を促し
会社の基盤を強化

解決から生み出される社会的効果

9 産業と
インフラの
持続可能な
開発

ICTインフラ事業の
イノベーションを促進

11 持続可能な
都市と地域
のコミュニティ

地方創生事業の
さらなる推進を実現

17 パートナーシップ
の増進

SDGs達成のための
パートナーシップを強化